

少子化日本を救う「母子手帳教育」とは

3. 11 の喪失以来、家族の絆や人々の連帯の重要性が再認識されています。

若者が「母子手帳」を母親と一緒に見ながら話し合うことは彼等の人間形成にとってどんなに大切なことであるか！

青年期のメンタルヘルスだけでなく、子供虐待防止、深刻な少子化の対策等に繋がり、日本の将来に希望が湧く・・・この教育を実践していらっしゃる井上栄先生にお話を伺います。

講 師：大妻女子大学教授
井 上 栄 氏

＜プロフィール＞

昭和 33 年甲府一高卒

東大医学部卒、同大学院修了 医学博士

元・国立感染症研究所感染症情報センター長

2001 年大妻女子大学家政学部教授（健康教育）

母子健康手帳活用推進協会会長



著書：「感染症—広がり方と防ぎ方」(中公新書)、「感染症の時代—エイズ、0157、結核から麻薬まで」(講談社現代新書)、「文明とアレルギー病—杉花粉症と日本人」(講談社)

日 時：平成24年3月10日(土)

13:00~16:30 (12:30開場)

講演会(13:00~14:30)終了後
引き続き懇親会を行います。

会 費：4,000円

懇親会(ロリポップパーティー)費を含む
飲み物、軽食を用意しております。

会 場：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

3F 富士の間

千代田区九段北4-2-25 (右記地図参照)

TEL 03-3261-9921 (代)



東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅(1また4)出口 徒歩2分
都営地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅A1またはA4 出口徒歩2分
JR 中央線(各駅停車)市ヶ谷駅徒歩2分

出席・欠席のお返事は2月11日(土)までにお願いいたします。

東京同窓会 HP (<http://www.kf1-tk.jp/>)

東京同窓会平成24年当番幹事 HP (<http://www.s49.kf1-tk.jp/>) でも受け付けます。